

下地を補強し、上塗り塗料の密着性を高める

油性 かわら塗料専用シーラー

下塗り剤 合成樹脂クリヤ塗料

塗り方

①下地調整

●はがれかかった古い塗膜は、皮スキワイヤーブラシ・サンダーバーなどを使用して充分に取り除きます。

●ひび割れやすきまなどは、あらかじめコーキング材・シーリング材・セメントなどで補修しておきます。

●塗る面の汚れ・ホコリ・カビなどを取り、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落としします。

②マスキング

●塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいします。

③よくかき混ぜる

●塗料は、樽などで容器の底までよくかき混ぜて均一にします。(キャップをあける前に、缶を逆さにして充分振り動かせば、よく混ぜられます)

●塗料を使い切る場合は、缶の表面を缶切りなどで切り開き、樽などで缶の底までよくかき混ぜます。

④塗装

●うすめずに塗ります。

●瓦の重なった部分など塗りにくいところは、先にすじがハケで塗ります。

●広い面積の部分は、瓦用ハケなど大きいハケで軒先に対して縦に塗ります。(横塗りするとホコリなどがたまりやすくなります)

●またローラー・バケ・平バケなどを使うと、さらに速く塗ることができます。

●マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

⑤あとしまつ

●塗装が終わったら、ハケや用具は乾かさないうちにラッカーうすめ液で洗います。

●残った塗料は、固くキャップをして保管します。

危険

●引火性あり ●皮膚刺激 ●強い眼刺激 ●発がんのおそれ ●生殖能力または胎児への悪影響のおそれ ●臓器の障害 ●呼吸器への刺激のおそれ ●酸欠やめまいのおそれ ●水生生物に非常に強い毒性

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所まで安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外傷に化生のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

下地を補強し、上塗り塗料の密着性を高める

油性 かわら塗料専用シーラー

合成樹脂クリヤ塗料

■コロニアル、カラーベスト、セメント瓦、スレート瓦の下塗り

浸透性に優れ、下地を補強する

作業性に優れた速乾タイプ

透明(クリヤ)

標準塗り面積(1回塗り) 35~56㎡ 21~33枚分

乾燥時間 夏期/10~30分 冬期/30~60分

上塗り時間の目安 夏期/3時間以上 冬期/6時間以上

ラッカーうすめ液

無鉛塗料

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

アサヒペン

下地を補強し、上塗り塗料の密着性を高める

油性 かわら塗料専用シーラー

合成樹脂クリヤ塗料

■コロニアル、カラーベスト、セメント瓦、スレート瓦の下塗り

浸透性に優れ、下地を補強する

作業性に優れた速乾タイプ

透明(クリヤ)

標準塗り面積(1回塗り) 35~56㎡ 21~33枚分

乾燥時間 夏期/10~30分 冬期/30~60分

上塗り時間の目安 夏期/3時間以上 冬期/6時間以上

ラッカーうすめ液

無鉛塗料

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

下地を補強し、上塗り塗料の密着性を高める

油性 かわら塗料専用シーラー

下塗り剤 合成樹脂クリヤ塗料

商品名 油性かわら塗料専用シーラー

品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(アクリル)、有機溶剤

特長

- スレート瓦(カラーコロニアル・カラーベスト等)各種セメント瓦などの下地を補強し、上塗り塗料との密着性を向上させます。
- 上塗り塗料との相乗効果により優れた防水性を発揮します。
- 本品を下塗りすることにより、吸い込みを防ぎますので、余分な上塗り塗料がいらずに経済的です。

取扱い上の注意

1. 表示の用途以外に使用しないで下さい。
2. 火気のあるところでは塗らないで下さい。
3. 体調の悪いときやアレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
4. 有機溶剤を吸入しないよう、目に入らぬよう、また顔触れないように注意して取扱って下さい。
5. 有機溶剤が含まれているので、塗装中、乾燥中ともに換気をよくして下さい。
6. 取扱い中は必要に応じてマスクや保護メガネ、保護手袋(塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすことがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。
7. 塗料がつかっても支障がない服装で作業して下さい。
8. 塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日を選び、天気の良い日に塗って下さい。
9. あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、塗る面のツヤの変化・乾燥性・下地への影響・密着性・仕上がり状態などを確かめてから塗って下さい。
10. シンク・系・フッ素系その他の特殊防水処理をした面や、シーリング材等の一部には、塗料が付着しないことがあります。
11. 旧塗膜に塗装する場合、旧塗膜が浮き上がってはがれたり、旧塗膜の成分の影響で上塗り塗料がはじいてきれいに塗れない場合があります。
12. 塗りすぎると上塗り塗膜にヒビ割れを生じることがあります。
13. 屋根を塗る場合は、降りるところが最後になるように、順序を考えて塗って下さい。また、転落事故のないよう十分に注意して作業して下さい。
14. 塗り面積・乾燥時間などは、素材・塗り方・気象条件の違いにより異なります。
15. 新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後1ヶ月以上経ってから塗って下さい。
16. 吸い込みが著しい場合は、くり返し塗って下さい。
17. 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
18. やむを得ず塗料を捨てる場合は、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして捨てて下さい。
19. 容器を落下させると中身が漏れることがありますので、取扱いに注意して下さい。

用途

●スレート瓦(カラーコロニアル・カラーベスト等)各種セメント瓦などを塗装する場合の下地補強。

●コンクリートやモルタル面の下塗りにも使用できます。

※ 絶えず水がかかっていたり水につかる場所、いつも濡れているところには適しません。本品は下塗り塗料です。必ず上塗りして下さい。

上塗り

本品塗装後、3時間(冬期は6時間)以上乾燥させてから、上塗りして下さい。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ラッカーうすめ液で洗って下さい。

保管上の注意

① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしていないように注意して下さい。

② 直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの温度が高くなると、容器がさびやすいところには置かないで下さい。

③ 残った塗料は、しっかりとキャップをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。